

地域 から 発信 する 男女 共同 参画

千葉県男女共同参画地域推進員が令和7年度に実施した取組についてご紹介します。

東葛飾 地域

【 松戸市、野田市、柏市、流山市、我孫子市、鎌ヶ谷市、印西市、白井市 】

地域テーマ： 自分らしく樹つ
～一人ひとりの生きやすさを共に求めて～

今年度は2回の事業を行いました。1回目は講演会で、慶応義塾大学の阪井裕一郎先生に『選択的夫婦別姓について学ぼう』と題してお話いただきました。

講演会では、現在夫婦同姓を法律で規定しているのは日本だけで、変容する社会の中で同姓か別姓かの選択肢がないという課題があることを学びました。

2回目は県民フェスタに参加してワークショップを行いました。

テレビドラマの『虎に翼』の脚本家・吉田恵里香さんのトークショーの後、会場近くで『共に語ろう ふらっと！しゃべり場 in 千葉』を開きました。参加者は、主人公の「はて？」に共感して涙が止まらなかった、普段は朝ドラを見ないが思わず引き込まれるテーマだった、などと語りました。どちらの事業も深い学びを得ることができました。



松戸市：神山 眞理さん

海匝・山武 地域

【 銚子市、東金市、旭市、匝瑳市、山武市、大網白里市、九十九里町、芝山町、横芝光町 】

地域テーマ：地域で広がる笑顔の輪

令和7年度も、これまでと同じく「男女共同参画だより」の発行と講演会「楽しく考える男女共同参画」の二つの事業をさせていただきました。

一つ目の「男女共同参画だより」の発行は、13年で13回となりました。今年も9つの市町で活躍している人達、頑張っている人達、地域活動に積極的に参画し、尽力している方々を探して取材し、記事にしました。

二つ目は、東京大学教授の瀬地山角氏の「楽しく考える男女共同参画」の講演会です。男女共同参画について、何が問題なのかデータで示して、わかりやすく教えてくれたのがとても良かったです。ただ、家族の話が中心で、单身やシングルマザー・ファーザーについての話がなかったので、機会があったら聞きたいと思いました。次年度は「笑顔の輪」がさらに地域に広がるよう努力してまいります。



銚子市：岩瀬 賢氏さん

東上総 地域

【 茂原市、勝浦市、いすみ市、一宮町、睦沢町、長生村、白子町、長柄町、長南町、大多喜町、御宿町 】

地域テーマ：人生ともに楽しく生き生きと

東上総地域では、男女共同参画の歩みを象徴するトレードマークの亀が18匹目を迎えました。一匹ずつ増えてきた亀には、活動をとともに支えてきた人たちの思いが込められています。地域で暮らすすべての人が、人生のどの時期でも自分らしく、ともに、生き生きと過ごせるよう、推進員を中心に学びと対話を重ねてきました。

8月と11月には、推進員向け・一般向けに「アンコンシャスバイアスを知ろう！気づこう！」をテーマとした事業を開催しました。感想からは、「アンコンは個人だけでなく歴史や社会、地域に蓄積されるもの」「年齢を重ねると意識を変えることは難しいが、対話を通して相手の立場や環境による考えの違いがわかるので、対話を大切にしたい」といった声が寄せられました。18匹になった亀たちは、東上総地域が重ねてきた時間と一人ひとりの思いの証です。「あせらず、あきらめず、一歩ずつ」の気持ちを大切に、誰もが「ここにいていい」と感じられる地域をめざして歩みを進めていきます。



大多喜町：志関 二三代さん

南房総 地域

【 館山市、木更津市、鴨川市、君津市、富津市、袖ヶ浦市、南房総市、鋸南町 】

地域テーマ：人として 私らしく あなたらしく
～認め合いと思いやり～

今年度の事業は例年の中学校への出前講座（寸劇）と初めての防災フェアへの参加。そして、映画「ピリブ 未来への大逆転」鑑賞会の3事業を行いました。

第1事業の館山基地での九都県市防災フェア参加（10月19日）では、男女共同参画の視点から防災リーフレットを作成、ブース内で展示やリーフレットの配布を行いました。

第2事業の周東中学校での出前講座（11月7日）では、寸劇を入れながら男女共同参画について生徒と共に考えました。これから職業を選択し、社会を担っていく中学生に共同参画について知ってもらうことはとても大切なことだと改めて感じました。

第3事業の映画「ピリブ 未来への大逆転」の上映会の開催（12月19日）では、50年前の米国での実話をもとにした映画を鑑賞し意見交換をしました。職業の選択や、家庭内での男女の役割の変化を比較し、日本の中での意識の変化を感じることができました。

今年度は多様な活動を通して男女共同参画について深く考えることができたと思います。



富津市：畑沢 裕さん

千葉・葛南 地域

【 千葉市、市川市、船橋市、習志野市、市原市、八千代市、浦安市、四街道市 】

地域テーマ：一人ひとりが輝く多様性社会の実現へ！

令和 7 年 10 期の 2 年目の活動は、講演会と千葉県男女共同参画県民フェスタで昨年同様ワークショップでの参加です。

講演会は、「日常にひそむジェンダー表現～大人も子どもも楽しめる絵本の世界～」

講師は東條知美先生（絵本コーディネーター）で、たくさんの絵本を紹介しながら盛沢山の思いを伝えて下さった様に思いました。参加者は意外と男性が多かった様で、時間のあがり意見交換が出来ました。

県民フェスタでは、昨年度の男性育休を踏まえて「家事を家族でシェアしよう」というテーマで、講師に三木智有さんを迎えて 15 分間 5 回でそれぞれの家庭での家事の関わり具合を改めて見直すことが出来たのではないのでしょうか？どの企画も身近なことをメインにそれぞれの家庭等で当たり前と思うことをお互いのコミュニケーションツールに出来ると生きやすい社会になるのかと思います。



習志野市：佐藤 佐知子さん

北総 地域

【 成田市、佐倉市、八街市、富里市、香取市、酒々井町、栄町、神崎町、多古町、東庄町 】

地域テーマ：つながろう 広がろう 人と地域

今年度は栄町、成田市、佐倉市、多古町、酒々井町が担当しました。

6月11日栄町では「男女共同参画の視点を取り入れた避難所運営ゲーム」を、8月6日成田市では講師を招いての「大切な家族のために未来を変えよう～加害者更生プログラム・被害者回復プログラム」を、10月8日佐倉市では「津田梅子をロールモデルに現代社会を考える」を、11月12日多古町では移住者参加の「みんなで考えよう！さまざまな場面の男女共同参画」を、1月14日酒々井町では講師を招いての「男女共同参画の視点からの災害対応について」でした。

工夫を凝らした様々な企画と配慮ある運営は市町職員と地域推進員の見事なタッグで「北総 GO・GO パートナー」は大成功でした。



栄町：高野 秀代さん

千葉県男女共同参画地域推進員とは？

男女共同参画社会づくりの推進には、県民一人ひとりの意識を高める必要があります。そのため、千葉県では県内を6つの地域に分け、それぞれの地域で活動されている方の中から市町村の推薦を受けて、地域推進員として知事が委嘱します。（任期は2年）地域推進員は地域と市町村・県とのパイプ役となり、各地域の特性を踏まえて、講座・講演会の開催や広報誌の発行などの事業を通じ、地域での男女共同参画の推進を目指しています。活動に関心のある方はお住まいの市町村にお問い合わせください。